

## 愛國百人一首について（乾）

土屋 博

「愛國百人一首」は、日本文學報國會（會長徳富蘇峰）立案、情報局後援、大政翼賛會贊助、東京日日新聞・大阪毎日新聞協力（一般讀者より愛國の古歌を投書推薦せしむプロセスを経たり。）により、大東亞戰爭一周年に近き昭和十七年十一月廿日に情報局より發表せられ翌日の新聞に一斉に掲載せられたるものなり。

十二人の選定委員（佐佐木信綱、齋藤茂吉、太田水穂、尾上柴舟、窪田空穂、折口信夫、吉植庄亮、川田順、齋藤瀏、土屋文明、松村英一、北原白秋）は同年九月中旬以降六回の選定會合にて熱き眞劍なる議論を重ねたり。

（註）北原白秋については、途中逝去。

選定方針の主なる點は以下の如し。

- ・ 萬葉集以降幕末までの歌、明治維新前に物故したる者に限る。
- ・ 臣下の作と限定すること。
- ・ 志士獄中の作などはなるべく避け、健やか、朗らか、積極的なるものなること。
- ・ よみ人知らずの歌は割愛す。
- ・ 小倉百人一首の歌は除外。
- ・ 愛國の意義を廣義に捉へ、親子の愛、夫婦相和の歌、國土愛の自然諷詠も含む。

結果として選ばれたるは、柿本人麻呂の「皇は神にしませば天雲の雷いかづちの上に廬いほりせるかも」より橘曙覧の「春にあけてまづみる書も天地のはじめの時と讀み出づるかな」までの百首なり。

戰爭最中の國民精神作興を目的としたる作業なれども、結果として、傳統的日本精神の精髓を十二分に表現したる詞華集となれり。今や全く忘れられたる過去の遺物的存在なれど、一定の再評價の價値ありと個人的に信ずる次第なり。

（関連圖書一覽）

一「愛國百人一首」川田順著

（大日本雄辯會講談社、昭和十六年刊、定價壹圓、一四一頁）

川田順（一八八二年生れ、一九六六年歿）は、漢學者川田甕江の三男。歌人、實業家。住友總本社常務理事。一高、東京帝大法學部卒。作家指導の教へ子俊子（京大教授夫人）との「老いらくの戀」は有名。

雜誌キング編輯局の求めにより同誌昭和十五年十一月號より十六年六月號にかけて連載せられたるものを元とす。著者緒言に曰く、「新羅の城砦に立つて日本に向ひ領巾を振つた烈婦の歌から、明治の大君の御あとを慕ひて自刃した軍神の辭世まで、忠君愛國の短歌一百首

を選び、假りに『愛國百人一首』と名づく。日本精神の言葉の花は、その背景なる歴史的事件と相俟つて、一卷の繪巻の如く繰り展げられるであらう」と。

大葉子の「からくに韓國の城まきの上に立ちて大葉子は領巾ひれ振らすも日本やまとへ向きて」より乃木希典の「うつし世を神去りましし大君のみあとしたひて我は行くなり」まで。

本書は飽くまでも川田個人の私家版なれど、公式版をつくらんとする世の中の機運を高むる切っ掛けとなりたるは疑ひ無し。

二「愛國百人一首早わかり」日本文學報國會認定校閲

(建軍精神普及會、昭和十七年十二月刊、定價金壹圓、一〇〇頁)

本書はいち早く出版せられたる解説書なり。題字は陸軍大將荒木貞夫閣下及び海軍中將安東昌喬閣下。監修は文學博士遠藤隆吉先生。

三「愛國百人一首評釋」川田順著

(朝日新聞社、昭和十八年五月刊、二九四頁)

選定委員の一人たる川田順による公式版への解説書の一つなり。川田順によらば、萬葉集の防人、幕末維新の志士など、謂ふ所の素人の歌が沢山(三十人内外)採られたるところに特色ありと。小倉百人一首の場合、選の基準は名歌秀吟なれば、殆ど全部が玄人的歌人なるに對して。

四「定本愛國百人一首解説」日本文學報國會編

(毎日新聞社、昭和十八年三月刊、定價壹圓貳拾錢、二二四頁)

公式版への最も權威ある公式の解説書なり。

解説の執筆擔當は、緒論窪田空穂。一番人麻呂より二十三番神人部千文まで土屋文明。二十四番尾張濱主より四十九番新納忠元まで尾上柴舟。五十番下河辺長流らを松村英一。五十一番徳川光國らを川田順。五十三番賀茂眞淵らを吉植庄亮。

五「愛國百人一首 手習帖」平尾花笠著

(泰東書道院、昭和十八年四月刊、一〇一頁)

書家平尾花笠(一八九五年生れ、一九七七年歿)は静岡の人。毎日書道展審査員等を歴任。

六「愛國百人一首物語」松村英一著

(天佑書房、昭和十八年十一月刊、定價參圓十特別行為税相當額拾錢、本文四四〇頁)

松村英一(一八八九年生れ、一九八一年歿)は窪田空穂系の歌人。

なほ、冒頭に非賣品の「皇國歌百首」(「武士道歌五十首」龜山天皇「行末もさぞな榮えむ誓あれば神の國なるわが國ぞかし」等及び「大東亞戰爭歌五十首」)を収録す。

七「愛國百人一首評釋」齋藤瀏著

(昭和十八年、抜刷、二〇頁)

齋藤瀏<sup>りゅう</sup>(一八七九年生れ、一九五三年歿)は陸軍少將、歌人。二・二六事件にて反亂軍を援

助し禁固刑に服す。十二人の選定委員の一人。長女は歌人の齋藤史<sup>ふみ</sup>。

(令和二年十二月七日受附)